

日本語教育学会 2013（平成 25）年度事業報告
（2013. 4. 1～2014. 3. 31）

事業報告

1. 研究事業

(1) 大会の開催（所掌：大会委員会）

イ. 2013（平成 25）年度春季大会

○開催日：5月25日（土）、26日（日）

○場 所：〈研究発表（口頭発表・ポスター発表・パネルセッション）、デモンストレーション〉立教大学池袋キャンパス
〈懇親会〉同キャンパス内 太刀川記念館 多目的ホール

○予稿集代：会員 4,000 円、一般 5,000 円

○参加者総数：1,170 名

○開催内容：

〈第 1 日〉

開会式の後、第 11 回日本語教育学会賞、同奨励賞、第 8 回日本語教育学会林大記念論文賞の授賞式を行った。その後、パネルセッション（3 会場 6 件）を行った。懇親会には 178 名が参加。また、新入会員受付、年度会費收受等を行った。

〈第 2 日〉

口頭発表（4 会場 32 件）、ポスター発表（4 会場 20 件）とデモンストレーション（3 会場 5 件）をそれぞれ行った。第 1 日と同様、新入会員受付、年度会費收受等のほか、過去の大会予稿集等を販売した。

ロ. 2013（平成 25）年度秋季大会

○開催日：10月12日（土）、13日（日）

○場 所：〈研究発表（口頭発表・ポスター発表・デモンストレーション発表・パネルセッション）〉関西外国語大学中宮キャンパス
〈懇親会〉同キャンパス内 厚生南館 第 3 食堂

○予稿集代：会員 4,000 円、一般 5,000 円

○参加者総数：756 名

○開催内容：

〈第 1 日〉

開会式の後、パネルセッション（4 会場 8 件）を行った。懇親会には 150 名が参加。また、新入会員受付、年度会費收受等を行った。

〈第 2 日〉

口頭発表（5 会場 39 件）、ポスター発表（4 会場 24 件）とデモンストレーション発表（2 会場 5 件）をそれぞれ行った。第 1 日と同様、新入会員受付、年度会費收受等を行った。

ハ. 大会委員会会議

大会委員会会議を 5 月 26 日、7 月 6 日、9 月 28 日、10 月 13 日、2014 年 2 月 1 日に開催した。

(2) 研究集会の開催（所掌：研究集会委員会）

イ. 研究集会の概要

研究発表、実践研究フォーラム、ワークショップ、講演等の種々の形態により、全国的な広がりをもって、2013 年度も 10 回の研究集会を開催した。

○第 1 回研究集会：6 月 1 日に活水女子大学、2 日に長崎外国語大学で開催。研究発表（口頭 11 件、ポスター 10 件、ラウンドテーブル 2 件）、活動報告（ポス

ター1件)、講演「日本語教材の変遷と現状」、ワークショップ「目的に合わせた教材の選び方」(講演およびワークショップ講師:吉岡英幸氏)。参加者123名。

○第2回研究集会:6月15日に名古屋外国語大学で開催。研究発表(口頭13件)、講演「日本定住を選んだ子どもたちの進路保障」(講師:松本一子氏、菊池寛子氏)。参加者106名。

○第3回研究集会:6月22日に石川県政記念しいのき迎賓館で開催。研究発表(口頭3件、ポスター3件)、講演「ホームステイとコミュニティーへの関わりが日本語学習者に与える影響」(講師:徳増ゆかり氏、柴田智子氏)、ワークショップ「プログラム評価のイロハと評価計画作成トライアル—自分が担当する日本語教育活動を評価してみるとしたら—」(講師:札野寛子氏)、北陸地区の地域日本語教室・団体活動紹介(ポスター展示)、よろず相談+情報交換会。参加者108名。

○第4回研究集会:7月6日に北海道大学で開催。研究発表(口頭7件、ポスター2件)、ワークショップ「自分のクラスの学習者に合った会話テキストの作り方」(講師:山内博之氏)。参加者69名。

○第5回研究集会:8月3日、4日に武蔵野大学有明キャンパスで開催。実践研究フォーラム「実践研究のリフレクション—実践研究フォーラムの10年と実践研究の今後—」。体験型・対話型セッション6件、特別企画セッション2件、ポスター20件、パネルセッション。参加者214名。

○第6回研究集会:8月31日に京都外国語大学で開催。研究発表(口頭18件)、講演「もう一步の日本語文法—納得のいく文法説明を求めて—」(講師:白川博之氏)。参加者148名。

○第7回研究集会:11月9日に島根大学で開催。研究発表(口頭8件、ポスター7件)、活動報告(2件)、講演「外国人日本語学習者の漢字力の評価を考える—運用力のテスト、診断テストおよびCan-do Statementsによる評価—」(講師:加納千恵子氏)。参加者53名。

○第8回研究集会:11月16日に東北大学で開催。研究発表(口頭8件)、ワークショップ「相互学習を取り入れたライティング指導—グループワークを通じて考える—」(講師:大島弥生氏)。参加者51名。

○第9回研究集会:11月30日に愛媛大学で開催。研究発表(口頭16件)、講演「日本語教育とボランティア—日本語学習者と共に活動を行うために—」(講師:伊東祐郎氏)、企画パネルセッション「多様な視点から考える地域日本語活動」、四国地区日本語ボランティア団体ポスター展示。参加者157名。

○第10回研究集会:2014年3月8日に園田学園女子大学で開催。研究発表(口頭24件)、講演「多義を持つ文法形式をどう教えるか」(講師:尾上圭介氏)。参加者160名。

ロ. Web版『日本語教育実践研究フォーラム報告』の刊行

2013年度実践研究フォーラム報告20編をホームページ上に掲載した。

ハ. 研究集会委員会会議

全体委員会会議を春季・秋季大会時の5月26日、10月13日に、各地区代表者会議を8月23日に開催した。また、研究集会関東地区委員会会議(実践研究フォーラム実行委員会会議)を、5月7日、6月12日、7月16日、10月8日、11月5日、12月10日、2014年3月24日に開催した。

2. 刊行事業

(1) 学会誌『日本語教育』の刊行(所掌:学会誌委員会)

- イ. 2013（平成 25）年度の刊行済み学会誌は以下のとおり。
 - 第 154 号：4 月 25 日発行。国際研究大会報告 1 編。研究論文 1 編、調査報告 1 編、研究ノート 1 編。202 頁。
 - 第 155 号：8 月 25 日発行。特集「エンパワーメントとしての日本語支援」寄稿 6 編、実践報告 1 編。研究論文 2 編、調査報告 1 編、実践報告 2 編、研究ノート 1 編。268 頁。
 - 第 156 号：12 月 25 日発行。特集「学会誌の回顧と展望」寄稿 4 編・編集担当委員執筆論文 1 編、研究論文 1 編、実践報告 1 編。140 頁。
- ロ. 学会誌委員会会議
 - 学会誌委員会会議を 6 月 22 日、11 月 2 日、2014 年 3 月 8 日に開催した。

3. 研修事業

(1) 教師研修事業（所掌：教師研修委員会）

イ. 教師研修事業の概要

国内外の現職教師の能力開発とネットワーク作りを支援するとともに、日本語教育に携わる人々の資質向上に資する研修の実施を目的とし「他領域との協働」「社会とのつながり」「実践と研究の往還」をキーワードに研修の企画・運営を行った。

- 6 月 15 日に早稲田大学で「イントネーションに焦点をおいた発音指導」（講師：中川千恵子氏）を開催。参加者 39 名。
- 8 月 10 日、11 日に東京大学で「夏季集中研修「教える・学ぶ・考える」—質的研究と学習環境デザイン—」（WS①講師：大谷尚氏、WS②講師：神吉宇一氏）を開催。参加者 52 名。
- 10 月 27 日に国際交流基金日本語国際センターで「インターネット映像配信サービスを利用した教師研修と遠隔授業の実際」（講師：村上吉文氏）を開催。参加者 33 名。研修前半の講義部分はインターネットによる無料動画配信を行った。
- 12 月 14 日に東京大学で「異文化理解教育ワークショップ「日本イメージからみたコンフリクトと解決」」（講師：加賀美常美代氏）を開催。参加者 23 名。
- 2014 年 1 月 18 日に政策研究大学院大学で「タスク作りから考えるビジネス日本語教育」（講師：近藤彩氏）を開催。参加者 30 名。
- 2014 年 1 月～3 月に「日本語教師のためのオンライン IT 講座」（講師：中澤一亮氏、監修：畑佐一味氏）を開催。参加者 4 名。
- 2014 年 3 月 8 日に東京大学で「教室活動のデザインVI「初級授業の設計図—実践の共有を目指して—」（講師：奥村三菜子氏）を開催。参加者 22 名。

ロ. 教師研修委員会会議

教師研修委員会会議を 4 月 13 日、6 月 29 日、9 月 27 日、12 月 7 日、2014 年 2 月 1 日に開催した。

4. 調査研究事業

(1) 調査研究推進事業（所掌：調査研究推進委員会）

イ. 日本語教育研究推進セミナー開催

日本語教育研究を担う人材育成のための日本語教育研究推進セミナー「競争的外部資金申請書の対策講座」を、秋季大会に併せて 10 月 13 日に開催した。参加者 31 名。

- ロ. 昨年に引き続き日本語教育調査研究関連情報の収集、研究交流、研究者育成に役立つサイトの設置に向けて準備を進めた。

ハ. 昨年に引き続き研究データベースの活用促進をはかるため、学会誌論文データの CiNii 参加の取り組みに向けて準備を進めた。

二. 調査研究推進委員会会議

調査研究推進委員会会議を 4 月 24 日、6 月 19 日、9 月 24 日、11 月 15 日、2014 年 1 月 24 日に開催した。

(2) テーマ領域別研究会 (所掌: テーマ研究会委員会)

登録されている下記 7 つのテーマ領域別研究会の管理、広報支援を行った。

- アカデミック・ジャパニーズ・グループ
- 多文化共生社会における日本語教育研究会
- 日本語音声コミュニケーション教育研究会
- JSL 漢字学習研究会
- ビジネス日本語研究会
- 中国語話者のための日本語教育研究会
- 看護と介護の日本語教育研究会

5. 試験関係

(1) 日本語教育能力検定試験認定事業 (所掌: 日本語教育能力検定試験認定事業委員会)

イ. (公財)日本国際教育支援協会が実施する 2014 年度日本語教育能力検定試験について、学会は同協会からの認定申請に基づき、日本語教育能力検定試験認定事業委員会において審議し、同試験の実施を認定することとした。

ハ. 日本語教育能力検定試験認定事業委員会会議

日本語教育能力検定試験認定事業委員会は、(公財)日本国際教育支援協会の試験小委員会編集委員会と合同で 12 月 27 日に会議を開催した。

(2) BJT ビジネス日本語能力テスト [主催: (公財)日本漢字能力検定協会] (所掌: ビジネス日本語能力テスト分析研究チーム)

イ. (公財)日本漢字能力検定協会が実施している BJT ビジネス日本語能力テスト事業に、学会は同協会からの委託によりテストモニター (第 27 回・第 28 回テスト) および妥当性分析・検証業務 (第 26 回・第 27 回テスト) を行った。

ロ. ビジネス日本語能力テスト分析研究チーム会議

ビジネス日本語能力テスト分析研究チームは、9 月 4 日、2014 年 1 月 23 日、1 月 24 日に会議を開催した。

6. 顕彰・奨励

(1) 日本語教育学会賞・奨励賞 (所掌: 学会賞・奨励賞候補者選考委員会)

イ. 第 11 回日本語教育学会賞・奨励賞

2013 年 5 月 25 日に立教大学池袋キャンパスで開催された春季大会の際に、第 11 回日本語教育学会賞・奨励賞授与式を行い、学会賞を仁科喜久子氏に、奨励賞を齋藤ひろみ氏に授与した。

ロ. 第 12 回日本語教育学会賞・奨励賞の授賞候補者の推薦

日本語教育学会表彰規程第 7 条に規定された推薦できる会員 (理事、監事、代議員、すべての委員) に授賞候補者推薦依頼状を 10 月 1 日に送付した。2014 年 1 月 31 日の推薦締切までに、学会賞は 11 名の推薦 (被推薦 5 件)、奨励賞は 6 名の推薦 (被推薦 5 件) があった。2014 年 2 月 11 日の選考委員会で、推薦を受けた候補者につき審議し、学会賞授賞候補者および奨励賞授賞候補者を各 1 名選考した。2014 年 3 月 1 日の 2013 年度第 5 回理事会で、学会賞受賞者として尾崎明人氏、奨励賞受賞者として李在鎬氏を決定した。の授賞は 2014 年 5 月 31 日に創価大学で開催される春季大会で行うことになる。

- (2) 日本語教育学会林大記念論文賞 (所掌：学会誌委員会)
- イ. 第8回日本語教育学会林大記念論文賞は、以下の論文が授賞対象論文として選ばれ、5月25日の春季大会において執筆者に賞を授与した。
 - ・「中級日本語学習者の読解における要点と構造の気づき—要点探索活動と構造探索活動の統合と順序の影響を考慮して—」(執筆：田川麻央氏、掲載号：151号)
 - ・「学習者から学ぶ『自律的な学び』とその支援—漢字の一斉授業における取り組みから—」(執筆：大関由貴氏・遠藤郁絵氏、掲載号：152号)
 - ロ. 第9回日本語教育学会林大記念論文賞の推薦・選考

この賞は、2013年に刊行された3冊の学会誌に掲載された論文の中から選考するものである。11月2日開催の2013年度第2回学会誌委員会で、選考部会のメンバー6名を選出した。2014年1月に選考部会による第1次選考を行い、2月に学会誌委員会の全委員による第2次選考を行い、1編の論文を選考した。2014年3月1日の2013年度第5回理事会の後、授賞対象論文として以下の論文を決定した。

 - ・「介護施設におけるインドネシア人候補者の日本語を巡る諸問題—日本人介護職員の視点からの分析と課題提起—」(執筆：上野美香氏、掲載号：156号)

この授賞は2014年5月31日に創価大学で開催される春季大会で行うことになる。

7. 情報交流・国際連携・協力事業

- (1) 情報交流 (所掌：広報委員会)
- 広報活動、ホームページ運営、メールマガジンの企画・編集作業をすすめ、メールマガジンは2011年1月の創刊以降、毎月1日に発行した。また、7月19日、11月8日に広報委員会会議を開催し、ホームページリニューアルに向けての準備について検討した。
- (2) 国際連携 (所掌：国際連携委員会)
- イ. 日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)

「日本語教育グローバル・ネットワーク (GN)」傘下の諸学会の連携協力事業として、2010年度から米国、カナダ、日本—香港、韓国、英国においてJ-GAP事業が国際交流基金の助成のもとに行われており、2013年度が3年目に当たるところから、同基金の助成が通常3年をもって打ち切りになるため、2013年度までの事業の評価報告と来年度以降の取り組みについて関係者と協議を進めた。その結果、2014年度終わりまで助成が継続されることとなった。なお、J-GAP事業の第2次グループである日本—中国、台湾、豪州のプロジェクトは2年度目の活動に入った。
 - ロ. 2014年日本語教育国際研究大会 (シドニー)

豪州日本研究学会と日本語教育グローバル・ネットワークの共催により、12回目となる日本語教育国際研究大会が、2014年7月10日～12日にシドニー工科大学を主会場として開催されることが決まった。当学会は、国際連携委員会を中心として、この計画の広報とともに、大会企画についての助言、査読等協力などの支援を行った。
 - ハ. 国際連携委員会会議

国際連携委員会会議を12月2日に開催した。
- (3) 関連学会との連携 (所掌：学会連携委員会)
- イ. 言語系学会連合
 - ①2013年度は、当学会が言語系学会連合の事務局学会の役割を引き受けた。同連合は2014年3月31日時点で38学会が加盟している。
 - ②5月12日に東京・学士会館で開催の同学会連合運営委員会に参加、また6月

22日に東洋大学で開催の同学会連合意見交換会を主催した。

③8月3日に「第3回ことばカフェ2013／東京」“発見と成長をはぐくむ異文化との出会い—異文化の人たちとのコミュニケーションを語り合おう—”を東京・神田神保町サロンド富山房で開催した。

④2014年2月1日に「第4回ことばカフェ2014／福岡」“言ってほしい言葉、ほしくない言葉—自分が使っている言葉を見直してみよう—”を福岡・博多バスターミナルで開催した。

ロ. 4学会連携事業

異文化間教育学会、日本コミュニティ心理学会、日本学校教育学会および当学会の構成による4学会連携事業として、第2回ワールドカフェ（日本コミュニティ心理学会企画、2013.7.13、慶応大学日吉キャンパス）の開催に協力した。

ハ. 学会連携委員会会議

学会連携委員会会議を2014年1月14日に開催した。

(4) 「平成25年度看護・介護分野における日本語教育集中講座」開催

国際交流基金と共催にて、東京会場（6月16日～7月7日）、名古屋会場（6月22日～7月13日）、福岡会場（6月15日～7月6日）の3会場にて行った。本研修では2時間×8コマの講義と昨年に引き続き、実際に介護施設および日本語教室の見学を行った。参加者は東京26名、名古屋26名、福岡25名の合計77名。

(5) 日本語教育関係団体との協力

イ. 次の事業に対し、要請により後援を行った。

- ①「アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター創立50周年記念公開シンポジウム 選ばれる日本語：「外国人プロフェッショナル」のまなざし」（アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター）《実施日》12月7日
- ②「高校生・大学生のための日本語セミナー2013」（「高校生・大学生のための日本語セミナー2013」実行委員会）《実施日》6月22日
- ③「多文化社会実践研究・全国フォーラム（第7回）」（東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター）《実施日》11月30日
- ④「第2回全養協セミナー「日本語教師の実践力～熟練教師は何が違う？～」」（一般社団法人全国日本語教師養成協議会）《実施日》11月17日
- ⑤「名古屋YWCA日本語教育セミナー創立30周年記念フォーラム「日本語教師をかたちづくるもの—言語・社会・歴史的観点から」」（一般財団法人名古屋YWCA）《実施日》2014年3月8日
- ⑥「2013年OPI国際シンポジウム香港」（日本語プロフィシエンシー研究会）《実施日》11月2日～3日
- ⑦「第55回外国人による日本語弁論大会」（一般財団法人国際教育振興会）《実施日》2014年5月24日
- ⑧「公開シンポジウム「やさしい日本語」研究の現状とその展開」（「やさしい日本語」シンポジウム実行委員会）《実施日》2014年5月24日
- ⑨「第7回中国日本語スピーチコンテスト」（日本経済新聞社）《実施日》2014年1月20日
- ⑩「第24回第二言語習得研究会全国大会」（第二言語習得研究会）《実施日》12月14日～15日
- ⑪「平成26年度BJTビジネス日本語能力テスト」（公益財団法人日本漢字能力検定協会）《実施日》年2回
- ⑫「シンポジウム 第2回 外国語教育の未来を拓く—グローバル時代を生き抜くための外国語教育—」（一般社団法人日本外国語教育推進機構）《実施日》2014年3月1日

8. 特別委員会の活動

- (1) 日本語教育法制化の推進（所掌：日本語教育法制化推進委員会）
- イ. 2009年度から2011年度まで設置した「日本語教育振興法法制化ワーキンググループ」の活動実績を踏まえ、引き続き日本語教育の法制化推進のための準備を進めた。
 - ロ. 日本語教育法制化推進委員会会議
日本語教育法制化推進委員会会議を6月10日、7月25日、9月16日（台風のためスカイプでの打ち合わせのみ）、10月28日、12月2日、2014年1月27日、3月3日に開催した。
- (2) 社会貢献活動の検討（所掌：社会貢献検討委員会）
- イ. 公益法人としての学会の社会貢献活動の在り方を包括的に検討し、最終報告をとりまとめた。
 - ロ. 2010年度に開始した「JIP セミナー」を大阪教育大学教職教育研究センターと共同主催による「2013年度現代教育セミナー」として開催するとともに、「地域日本語教育人材育成にかかわる相談業務」を引き続き実施した。
 - ハ. 社会貢献検討委員会会議
社会貢献検討委員会会議を6月6日、8月19日、10月24日、12月5日、2014年2月14日に開催した。
- (3) 財政の検討（所掌：財政検討委員会）
- イ. 学会員数の漸減傾向等、最近の学会内外の情勢変化に対応し、公益社団法人移行後の財政基盤の安定・強化策を検討し、答申をとりまとめた。
 - ロ. 財政検討委員会会議
財政検討委員会会議を4月15日、5月10日、7月12日、8月8日、11月1日、2月3日に開催した。

会務運営

1. 会員の状況

2014年3月31日現在の会員の状況は下表のとおり。

会員種別	普通会員（個人）	普通会員（団体）	賛助会員	名誉会員	計
国内	3,376	160	19	5	3,560
海外	440	11	-	1	452
不明	64	1	-	-	65
計	3,880	172	19	6	4,077

2. 公益社団法人への移行

公益社団法人への4月1日付け移行登記手続きを滞りなく完了した。

3. 役員改選

役員改選を5月25日の第1回定時代議員総会で行い、19名の理事、2名の監事を選任し、新役員の登記を行った。同日の第2回理事会において、代表理事（会長）及び業務執行理事3名の選任を行った。

4. 役員賠償責任保険の加入

新たな法人法の施行により、公益社団法人・公益財団法人の役員等について法律上の

賠償責任が明確化された。そこで、法人の役員等が訴訟を提起された場合のリスクをカバーする保険制度への加入を決定した。2013年12月6日から契約を結んだ。

5. 2013(平成25)年度 代議員総会・理事会・常任理事会の開催

(1) 代議員総会の開催

イ. 通常総会 (5月25日に立教大学池袋キャンパスで開催)

第1号議案 2012(平成24)年度事業報告および収支決算書類の承認の件

第2号議案 理事の改選の件

第3号議案 監事の改選の件

第4号議案 代議員選出手続きに関する規程の一部改正の件

審議事項

1. 公益社団法人としての学会の運営について

2. その他

報告事項

1. 公益社団法人登記

2. 2013年度事業活動カレンダー

3. 第11回日本語教育学会賞・第11回日本語教育学会奨励賞・第8回日本語教育学会林大記念論文賞の受賞

4. 2014年日本語教育国際研究大会(シドニー、2014年7月10日~12日)の開催計画

5. 2012年日本語教育国際研究大会の実施計画について

ロ. 代議員懇談会 (10月12日に関西外国語大学中宮キャンパスで開催)

テーマ:「公益社団法人としての重要課題および運営体制について」

(2) 理事会の開催

イ. 第1回理事会 (5月6日に東方学会会議室で開催)

第1号議題 第1回定時代議員総会の招集の件

第2号議題 2012(平成24)年度事業報告及び収支計算書類の承認に関する件

第1号議案 2012(平成24)年度事業報告の承認

第2号議案 2012(平成24)年度収支決算関係書類の承認

第3号議題 2013年役員改選に関する件

第1号議案 理事候補者の選考

第2号議案 監事候補者の選考

第4号議題 2013年度第2回理事会の開催

第5号議題 新委員会(3特別委員会)の構成に関する件

第6号議題 規程の制定及び一部改正に関する件

第1号議案 代議員選出手続きに関する規程の一部改正

第2号議案 会員に関する細則

第3号議案 個人情報管理に関する基本方針

第4号議案 寄附金等取扱規程

第7号議題 常勤の役員に対する報酬額についての会長決定

報告事項

1. 公益社団法人の登記

2. 前回理事会以降における会員入会・退会の報告

3. 言語系学会連合への協力:2013年度事務局態勢等

4. 学会誌掲載「2012年日本語教育国際研究大会報告」の転載(HP掲載)

5. 2013年度主要事業活動計画

6. 2014年日本語教育国際研究大会開催計画(シドニー、2014年7月)

ロ. 第2回理事会 (5月25日に立教大学池袋キャンパスで開催)

- 第1号議題 議長選出
 第2号議題 会長（代表理事）の選出
 第3号議題 副会長（業務執行理事）の選出
 第4号議題 常任理事の選出
 第5号議題 第3回理事会の開催
- ハ. 第3回理事会（6月16日に東方学会会議室で開催）
 〔審議事項〕
 第1号議題 会長及び副会長の職務権限について
 第2号議題 会長職務代行者の順位について
 第3号議題 2013年度秋季大会時の代議員・役員懇談会開催について
 第4号議題 会員の入会承認及び退会報告について
 第5号議題 次回理事会の開催について
 第6号議題 各委員会の次期委員の選出について
 第7号議題 文化庁開催日本語教育推進会議の担当役員について
 第8号議題 東日本大震災被災復興募金活動について
 第9号議題 その他
 〔報告事項〕
 1. 2013年度春季大会の概況報告
 2. 学会連携事業計画
 ア. 言語系学会連合「ことばカフェ」開催計画
 イ. 4学会連携事業：セミナー開催計画
- ニ. 第4回理事会（12月1日に東方学会会議室で開催）
 〔審議事項〕
 第1号議題 規程の整備について
 第2号議題 役員賠償責任保険への加入について
 第3号議題 会員入会の承認
 第4号議題 2014年度事業計画概要方針について
 第5号議題 『新版日本語教育事典』英訳事業の今後の作業計画について
 〔報告事項〕
 1. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告（2013年度前半関係）
 2. 2013年度代議員・役員懇談会の概要報告
 3. 2013年度事業活動中間報告
 4. 2014年日本語教育国際研究大会開催（シドニー、2014.7.10-12）等国際連携活動に関連した課題
 5. 日本学術振興会科研費補助制度の変更への対処
 6. 言語系学会連合主催「ことばカフェ2013」の開催（2013.8.東京；2014.2.福岡）
- ホ. 第5回理事会（2014年2月1日に東方学会会議室で開催）
 〔審議事項〕
 第1号議題 2014（平成26）年度事業計画及び収支予算書類の承認に関する件
 第1号議案 2014（平成26）年度事業計画の承認
 第2号議案 2014（平成26）年度収支予算書類の承認
 第3号議案 2014（平成26）年度資金調達及び設備投資の見込みの承認
 第2号議題 代議員及び理事の兼任等に関する方針に関する件
 第3号議題 規程の整備に関する件
 第4号議題 会員入会の承認等に関する件
 第1号議案 会員入会の承認

第2号議案 名誉会員の推挙

第5号議題 委員の退任とそれに伴う補充委員の委嘱

第6号議題 事務局長の退任

第7号議題 第12回学会賞・奨励賞、第9回林大記念論文賞授賞に関する件

第8号議題 研究等発表についての倫理規程の策定に関する件

〔報告事項〕

1. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告（2013年度後半関係）
2. 3特別委員会の報告
3. 2014年日本語教育国際研究大会（シドニー、2014.7.10-12）への協力
4. 「ことばカフェ2014／福岡」報告
5. 大会委員会 大会運営検討ワーキンググループ報告

(3) 常任理事会の開催

イ. 第1回常任理事会（4月27日に日本語教育学会会議室で開催）

議題1. 第1回理事会開催について

議題2. 第1回定時代議員総会開催について

(1) 役員の選出手続

(2) 庵功雄代議員提案への対応

議題3. 第2回理事会開催について

議題4. 2012年度事業報告案について

議題5. 2012年度収支計算書類案について

議題6. 新設3特別委員会の構成について

議題7. 規程の整備について

(1) 代議員の選出手続に関する規程の一部改正

(2) 会員に関する細則

(3) 個人情報管理に関する基本方針案

(4) 寄付金等取扱規程

議題8. 常勤の役員に対する報酬額についての会長決定案について

議題9. 会員の入会・退会について

(1) 2013年2月21日以降の入会申込の承認

(2) 会費滞納による会員への対処措置の変更

議題10. 漢検BJT2013年度分析等業務の受託について

議題11. アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター創立50周年記念シンポジウムの後援要請について

報告事項

1. 公益社団法人登記

2. 言語系学会連合への協力：2013年度事務局態勢等

3. 学会誌掲載記事「2012年日本語教育国際研究大会報告」の転載（学会HP掲載）及び報告（抜き刷り）

4. 2013年度主要事業活動計画

5. 2013年度春季大会

6. 2014年日本語教育国際研究大会開催案（オーストラリア、7月11・12日）

ロ. 第2回常任理事会（6月16日に日本語教育学会会議室で開催）

議題1. 会長及び副会長の職務権限について

議題2. 会長職務代行者の順位について

議題3. 2013年度秋季大会時の代議員・役員懇談会開催について

議題4. 会員の入会承認（及び退会報告）について

- 議題 5. 次回理事会の開催について
- 議題 6. 次回常任理事会の開催日について
- 議題 7. 各委員会の次期委員の選出について
- 議題 8. 文化庁開催日本語教育推進会議の担当役員について
- 議題 9. 漢検 BJT モニタリング検証事業担当役員について
- 議題 10. 日本音響学会第 130 回技術講習会への協賛依頼
- 議題 11. 日本語教育振興協会からの広告掲載案内
- 議題 12. 日本学術会議若手アカデミー委員会からの要請
- 議題 13. 東日本大震災被災復興募金活動について

報告事項

- 1. 2013 年度春季大会の概況報告
- 2. 学会連携事業計画
 - ア. 言語系学会連合「ことばカフェ」開催計画
 - イ. 4 学会連携事業：セミナー開催計画

ハ. 第 3 回常任理事会（6 月 30 日に日本語教育学会会議室で開催）

- 議題 1. 代議員・役員懇談会の計画案について
- 議題 2. 理事候補者選考に関連したこれまでの議論について
- 議題 3. 役員賠償責任保険について
- 議題 4. 事務局態勢について
- 議題 5. 会員の入会承認について
- 議題 6. 公益事業基金に関する規程について
- 議題 7. 2013 年 7 月改選委員追加について
- 議題 8. 常置委員会関係設置運営規程の制定について
- 議題 9. 第 12 回日本語教育学会賞・奨励賞授賞候補者選考委員会委員について

報告事項

- 1. 2012 年海外日本語教育機関調査結果の速報値発表
- 2. 提言「東日本大震災に係る学術調査一課題と今後について」（日本学術会議）
- 3. その他：会長メッセージについて

ニ. 第 4 回常任理事会（9 月 1 日に日本語教育学会会議室で開催）

- 議題 1. 代議員・役員懇談会の開催計画について
- 議題 2. 役員賠償責任保険について
- 議題 3. 会員の入会承認について
- 議題 4. 特定費用準備資金と公益事業基金について
- 議題 5. 名誉会員及び相談役について
- 議題 6. 学会の名称等の掲載について
- 議題 7. 日本語教育学会賞・奨励賞授賞候補者選考委員会委員について

報告事項

- 1. 大会研究発表規定の改定について
- 2. 平成 25 年度文化庁日本語教育大会について
- 3. 言語系学会連合事業「ことばカフェ 2013 東京」の概況報告
- 4. 公益法人の自己規律について
- 5. 日本政府の国家安全保障政策の策定構想について

ホ. 第 5 回常任理事会（10 月 20 日に日本語教育学会会議室で開催）

- 議題 1. 2013 年度第 4 回理事会開催計画
- 議題 2. 会長及び副会長の職務執行報告（2013 年度前半分）
- 議題 3. 2013 年度代議員・役員懇談会の概況とフォローアップ
- 議題 4. 会員入会申込の承認

- 議題 5. 「中国と日本」2014 年 1 月 1 日号意見（名刺）広告の依頼
- 議題 6. 日本語教育能力検定試験認定事業委員会委員の委嘱
- 議題 7. 2014 年度事業計画予算案に関する各委員会の構想
- 議題 8. 『新版日本語教育事典』英訳事業の現状と今後の進め方
- 議題 9. 科研費助成「学術定期刊行物」→「国際情報発信強化」：学会誌の対処
- 議題 10. 4 学会連携事業

報告事項

1. 2013 年度秋季大会の概況報告
2. 国際連携事業及び 2014 年日本語教育国際研究大会（シドニー、7.10-12）に関連した課題の協議
3. アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター創立 50 周年シンポジウム

へ. 第 6 回常任理事会（11 月 9 日に日本語教育学会会議室で開催）

- 議題 1. 前回常任理事会議事録の承認
- 議題 2. 2013 年度第 4 回理事会の運営
- 議題 3. 規程の整備
- 議題 4. 会員入会申込の承認
- 議題 5. 2014 年度事業計画重点事項案
- 議題 6. 第 9 回林大記念論文賞選考部会の承認
- 議題 7. 平成 26 年度科研補助金申請
- 議題 8. 後援名義使用申請の承認

報告事項

1. 2013 年度代議員・役員懇談会の概要
2. 2013 年度事業実施状況中間報告
3. 日本語教育新事典「文法編」英訳チェック
4. 学会連携関係の会長報告

ト. 第 7 回常任理事会（12 月 1 日に日本語教育学会会議室で開催）

- 議題 1. 第 6 回常任理事会議事録の承認
- 議題 2. 第 4 回理事会の運営：新たな資料等について
- 議題 3. 研究等論文投稿に関する倫理問題への対処について
- 議題 4. 日本語教育能力検定試験：2014 年度認定料について
- 議題 5. 後援名義使用申請の承認について
- 議題 6. 2013 年度国際交流基金地球市民受賞団体推薦の依頼

報告事項

1. 学会誌刊行 2014 年度分印刷入札報告
2. 調査研究推進委員会会務報告
3. 言語系学会連合への日本語教育学会代表の交替
4. 研究集会委員会委員の退任報告
5. 4 学会連携事業
6. 社会貢献検討委員会の費用

チ. 第 8 回常任理事会（2014 年 1 月 25 日に日本語教育学会会議室で開催）

- 議題 1. 第 7 回常任理事会議事録の承認
- 議題 2. 2013 年度第 5 回理事会の開催について
- 議題 3. 会長（代表理事）及び副会長（業務執行理事）による業務執行状況に関する理事会への報告について
- 議題 4. 2014 年度事業計画案、収支予算案及び資金調達及び設備投資の見込みについて
- 議題 5. 研究等投稿・発表に関する倫理規程／綱領の制定検討と検討委員会設置

について

- 議題 6. 代議員と理事との兼任等に関する検討課題について
- 議題 7. 会員入会申請の承認及び名誉会員の推挙について
- 議題 8. 職員就業・給与関係規程の整備について
- 議題 9. 国立情報学研究所 CiNii への学会誌『日本語教育』掲載論文の公開について
- 議題 10. 後援名義使用申請の承認について
- 議題 11. 事務局長退任の申し出

報告事項

- 1. 2014 年日本語教育国際研究大会（シドニー、2014. 7. 10-12 ; GN 代表者会議 7. 13）：査読協力要請への対応（メール審議結果ほか）
 - 2. 第 1 回学会連携委員会の報告
 - 3. 2014 年度日本語教育能力検定試験の認定
 - 4. 『日本語教育』委託販売契約：(株)凡人社との契約条項の一部改定
 - 5. ヨーロッパ日本語教師会による 2014 年ヨーロッパ日本語教育シンポジウム（スロベニア・リュブリアナ大学、2014. 8. 27-29）の開催
 - 6. 文化庁委嘱研究調査事業
- リ. 第 9 回常任理事会（2014 年 2 月 1 日に日本語教育学会会議室で開催）
- 議題 1. 第 8 回常任理事会議事録の承認
 - 議題 2. 2014 年度の代議員総会・理事会・常任理事会開催の概略予定案
 - 議題 3. 「東日本大震災 草の根支援組織応援基金」ご協力をお願い
 - 議題 4. 2013 年度第 5 回理事会の運営及び議題内容の検討・協議
 - 議題 5. 2014（平成 26）年度事業計画の承認
 - 議題 6. 2014（平成 26）年度収支予算書類の承認
 - 議題 7. 2014（平成 26）年度資金調達及び設備投資の見込みの承認
 - 議題 8. 代議員及び理事の兼任等に関する方針に関する件
 - 議題 9. 規程の整備に関する件
 - 議題 10. 会員入会の承認
 - 議題 11. 名誉会員の推挙
 - 議題 12. 委員の退任とそれに伴う補充委員の委嘱
 - 議題 13. 事務局長の退任
 - 議題 14. 第 12 回学会賞・奨励賞、第 9 回林大記念論文賞授賞に関する件
 - 議題 15. 研究等発表についての倫理規程の策定に関する件

報告事項

- 1. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告（2013 年度後半関係）
- 2. 3 特別委員会の報告（案）
- 3. 2014 年日本語教育国際研究大会（シドニー、2014. 7. 10-12）への協力
- 4. 「ことばカフェ 2014／福岡」の報告
- 5. 大会委員会 大会運営検討ワーキンググループ報告書

以上